

4章 外壁改修工事

4.6.5  
工

法

(6) 外装厚塗材Si及び外装厚塗材Eは、次による。

分類	S K K 該 当 製 品
外装厚塗材Si	—
外装厚塗材E	シポロック、ソフトスタック、セラミソフトスタック

(ア) 材料の練混ぜは、仕上塗材の製造所の指定する水の量で均一になるように行う。ただし、溶剤系の下塗材又は上塗材の場合は、仕上塗材の製造所の指定する量の専用薄め液で均一になるように行う。

(イ) 下塗りは、だれ、塗残しのないように均一に塗り付ける。

(ウ) 主材塗りは、次による。

(a) 吹付けの場合は、次による。

① 基層塗りと模様塗りの2回とする。

② 基層塗りは、だれ、ピンホール、塗残しのないよう下地を覆うように塗り付ける。

③ 模様塗りは、見本と同様の模様で均一に仕上がるように、仕上塗材の製造所の指定する吹付け条件により吹き付ける。

④ 凸部処理は、模様塗りの後に、見本塗板と同様の模様になるように、こて又はローラーにより押さえる。

(b) こて塗りの場合は、見本と同様の模様で均一に仕上がるように、所定のこてを用いて塗り付ける。

(エ) 上塗材を用いる場合は、上塗りは、2回塗りとし、色むら、だれ、光沢むら等が生じないように均一に、はけ、ローラー又はスプレーガンにより塗り付ける。

外装厚塗材E (吹放し、凸部処理/吹付け) [硬質]

シポロック

種類	呼び名	仕上げの形状	工法	工程	S K K 該 当 製 品	所 要 量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗り回数
厚付け 仕上塗材	外装厚塗材E	吹放し 凸部処理	吹付け	下塗材(注)1	水性ミラクシーラーEPO★(注)3	0.10~0.30	1~2
				主材基層	シポロック★	1.5~2.0	1
				主材模様	シポロック★	3.5~4.5	1
				上塗材(注)2	ブリーズコート★	0.40~0.50	2

(注)1. 下地の種類に応じて適切な下塗材を選択してください。なお、押出成形セメント板、GRC板、プレキャストコンクリートなどには、下塗材として「ミラクシーラーEPO★」「マイルドシーラーEPO★」「エスケーハイブリッドシーラーEPO★」をご使用ください。

2. 適用は特記による。

3. クリヤータイプとホワイトタイプがあります。

4. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。

5. 所要量は被塗物の形状、素地の状態、塗装方法、気象条件、希釈率等の各種条件により増減します。

4章 外壁改修工事

使用可能な下地調整塗材

下地	下地調整塗材	SKK該当製品	備考(注)2
コンクリート	—	—	下地調整塗材は省略可
	—	—	下地調整塗材は省略可
	—	—	下地調整塗材は省略可
モルタル、プaster	仕上塗材の下塗材で代用	水性ミラクシーラーエコ★	仕上塗材の下塗材省略可
プレキャストコンクリート	仕上塗材の下塗材で代用	ミラクシーラーEPO★ マイルドシーラーEPO★ エスケーハイブリッドシーラーEPO★	仕上塗材の下塗材省略可
ALCパネル	合成樹脂エマルジョンシーラー	水性ミラクシーラーエコ★	—
	下地調整塗材C-1	ミラクファンドKC-1000★	—
押出成形セメント板	反応硬化形成樹脂シーラー 及び弱溶剤形成樹脂シーラー	ミラクシーラーEPO★ マイルドシーラーEPO★ エスケーハイブリッドシーラーEPO★	仕上塗材の下塗材省略可

(注)1. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。

2. 備考欄が「—」のものは、下地調整塗材を塗付後に、必ず仕上塗材の下塗材を塗付してください。

外装厚塗材E (吹放し、凸部処理/吹付け) [弾性]

ソフトスタック (汎用)

種類	呼び名	仕上げの形状	工法	工程	SKK該当製品	所要量(kg/㎡)	塗り回数
厚付け仕上塗材	外装厚塗材E	吹放し凸部処理	吹付け	下塗材(注)1	水性ミラクシーラーエコ★(注)2	0.10~0.30	1~2
				主材基層	ソフトスタック★	1.5~2.0	1
				主材模様	ソフトスタック★	2.0~2.5	1

セラミソフトスタック (低汚染・高耐久)

種類	呼び名	仕上げの形状	工法	工程	SKK該当製品	所要量(kg/㎡)	塗り回数
厚付け仕上塗材	外装厚塗材E	吹放し凸部処理	吹付け	下塗材(注)1	水性ミラクシーラーエコ★(注)2	0.10~0.30	1~2
				主材基層	セラミソフトスタック★	1.5~2.0	1
				主材模様	セラミソフトスタック★	2.0~2.5	1

(注)1. 下地の種類に応じて適切な下塗材を選択してください。なお、押出成形セメント板、GRC板、プレキャストコンクリートなどには、下塗材として「ミラクシーラーEPO★」「エスケーハイブリッドシーラーEPO★」をご使用ください。

2. クリヤータイプとホワイトタイプがあります。

3. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。

4. 所要量は被塗物の形状、素地の状態、塗装方法、気象条件、希釈率等の各種条件により増減します。

4章 外壁改修工事

使用可能な下地調整塗材

下地	下地調整塗材	S K K 該当製品	備考(注)2
コンクリート	—	—	下地調整塗材は省略可
	—	—	下地調整塗材は省略可
	—	—	下地調整塗材は省略可
モルタル、プラスター	仕上塗材の下塗材で代用	水性ミラクシーラーエコ★	仕上塗材の下塗材省略可
プレキャストコンクリート	仕上塗材の下塗材で代用	ミラクシーラーEPO★ エスケーハイブリッドシーラーEPO★	仕上塗材の下塗材省略可
ALCパネル	合成樹脂エマルジョンシーラー	水性ミラクシーラーエコ★ S K 水性弾性シーラー★	—
	下地調整塗材C-1	ミラクファンドK C-1000★	—
押出成形セメント板	反応硬化形成樹脂シーラー 及び弱溶剤形成樹脂シーラー	ミラクシーラーEPO★ エスケーハイブリッドシーラーEPO★	仕上塗材の下塗材省略可

(注) 1. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。

2. 備考欄が「—」のものは、下地調整塗材を塗付後に、必ず仕上塗材の下塗材を塗付してください。